

ファイナル・レポート

## 第 35 回ケルン国際デンタルショー

会期：2013 年 3 月 12 日(火)～16 日(土) 会場：ドイツ連邦共和国 ケルンメッセ会場

### IDS 2013 が来場者数、出展企業数、展示面積で新記録を樹立

*149 カ国から 12 万 5,000 人が来場、56 カ国から 2,058 社が出展、昨年と比べ、国際色が豊かで、意志決定権を持つ来場者も増加—IDS でデンタル業界の革新的な強さを発揮、業界の持続的成長に期待*

第 35 回国際デンタルショー (IDS) が 2013 年 3 月 16 日 (土)、記録的な成果とともにケルンでの 5 日間の会期を終えて閉幕しました。世界最大の歯科医療・歯科技術の見本市であるこのショーには、149 カ国から 12 万 5,000 人が詰めかけました。前回と比べ、6%の増加です。また、出展企業数および総展示面積でも記録を更新しています。今年は、56 カ国から 2,058 社 (5.3%増) が出展し、様々なイノベーションや製品、サービスなどに 15 万㎡ (3.4%増) の展示スペースが使用されました。出展企業の 68%、来場者の 48%がドイツ国外からで、これまでよりも国際色の強い見本市となりました。「回を追うごとに世界中から IDS への関心が高まっていることは素晴らしい」と、ドイツ歯科工業会 (VDDI) の Dr.マーティン・リカルト会長は述べています。

「特に、非常に多くの業界関係者や意思決定権を持つビジターが海外から来場したため、業界の今後に IDS の成功が反映されるものと期待しています。また、ドイツ国内外のヘルスケア市場における持続的成長に期待しています。」ケルンメッセのカタリーナ・C・ハマ副社長は次のように補足しています。「IDS を世界最大の歯科医療・歯科技術の見本市と称するには然るべき理由があります。IDS は情報交換やコミュニケーション、グローバルな取引を実現できる最高の機会なのです。出展企業は質の高い業務提携が数多く成立したことに、来場者は幅広い展示商品やイノベーションが多数発表されたことに満足しています。」

IDS 2013 はドイツ厚生省のウルリーケ・フラッハ政務次官により開幕されました。開会スピーチでフラッハ政務次官は、医療関連製品の安全性と高品質が最優先事項と断言しました。また、ヘルスケア分野のイノベーションを理解する絶好の機会であることも強調しています。具体的には、医療革新を医療現場に導入することにより、必要とする患者全てがその恩恵を受ける機会を提供するという点で、ドイツは各国より遥かにリードしています。さらに、イノベーションへの自由なアクセスと、制度の財政を長期的に安定化させることの間で均衡を保つことが重要であると述べました。

見本市の成功に出展企業から喜びの声

IDS 2013 の大きな特徴は、初日からホールを埋め尽くした来場者と大盛況の出展ブースでした。

VITA Zahnfabrik 社のミヒヤエル・ブリールマン営業部長は、IDS が「大成功」で、「何千人もがブースに集結」したと話しています。米ハンドラー社のリック・ラドューカ社長兼ゼネラル・マネージャーは、IDS 2013 を「最高」と称賛しました。全ての関連分野の代表―医療現場から歯科技工室、歯科医療関連企業、大学まで―が世界中から IDS に集結しました。シロナ・デンタル・システムズのジェフ・スロヴィン CEO は、「例年ながら、国際色豊かな来場者と、ドイツの歯科医、歯科技工士からの大反響」に大満足でした。Ivoclar Vivadent ドイツ社のノルベルト・ワイルド代表取締役は、「IDS では恒例だが、2011 年と比べて海外からの来場者率が更に伸びた」と話しています。カボデンタルのヘナー・ヴィッテ代表取締役も、「特に中国、ロシア、ブラジルなどの成長地域」を含む海外からの参加者に大満足でした。中でも、ロシア、日本、ウクライナ、ブラジル、中国、トルコからの参加者が増加しました。意思決定権のある来場者の増加も繰り返し評価されています。BEGO のクリストフ・ヴァイス代表取締役は、「顧客への情報提供が豊富で、新しい技術への興味が高まった」と報告しています。米 ITL Dental Corporation の C. W. エメリー社長は、「高品質製品を扱うクライアントとの出会い」があったと言及し、ドイツ GC のフランク・ローゼンバウム代表取締役は、「意思決定権を持つ来場者の増加」に大満足でした。これは、独自の来場者アンケートの初期結果に基づいた感想で、IDS に来場した業界関係者の 83% が各企業で購買の決定に携わっていたことがわかりました。結果として活発な事業活動につながりました。例えば、J. Morita Europe のユルゲン・リヒャルト・フレールゼネラル・マネージャーは、「受注が大幅に増えた」と、DeguDent 社のヨハネス・ドラックスラー代表取締役は、「取引締結に大満足」と語っています。また、韓国 SSI のソン・ヨワン CEO は、「見本市後の取引に期待」と述べました。

## 来場者も大満足

業界関係者もこのイベントに大満足でした。来場者アンケートでは、参加者の 74% が IDS に（非常に）満足したと回答しました。さらに、幅広い製品やイノベーションの展示により、来場者の 79% が取扱製品について「良い」または「非常に良い」との評価をしました。見本市の目標達成度に関しては、回答者の 74% が満足または非常に満足と報告しています。全体で、来場者の 95% が IDS を取引先に薦めると回答しました。

## イノベーションに大きな関心

とりわけ、専門販売業者やエンドユーザの関心を集めたのが、革新的な製品や技術でした。既存の CAD/CAM システムの機能性の向上や、デジタルワークフローの効率性向上、ソフトウェアの更新を開発業者が実施することは、今日ではほぼ当然のこととなっています。しかし、参加者を魅了したのは、やはり、コンピュータ処理が可能な新技術や新製品の多さでした。常に注目度の高い CAD/CAM 分野に加え、予防ケアや歯の保存療法、インプラント法などに関する様々な専門領域が細分化され、発展していることが確認されました。（詳細は、添付の IDS 2013 レビューをご覧ください。）

## BZÄK と VDZI による好評価

ドイツ連邦歯科医師会 (BZÄK) の Dr.ペーター・エンゲル会長は、次のように締め括っています。

「IDS はデンタル業界関連イベントの最高峰です。2013 年も、世界の歯科医療・歯科技術分野の注目の的となりました。人口が拡大するに従って今後も必要なヘルスケア分野が伸び、技術の発展と革新的な治療がその責任を担うと考えられます。見本市では、業界全体でこの課題に取り組む力を実証しました。しかし、(歯科的に) 健康な未来を構築するための戦略はデンタル業界の枠を超えて必要とされます。つまり、政治家の手にも委ねられているのです。ドイツは、IDS で発揮した通り、技術的にも科学的にも、世界最高水準にあります。しかし、歯科医療の現場にイノベーションを導入する過程で、厳しい規則に阻まれているのです。」また、ドイツ歯科技工士同業組合 (VDZI) のウーヴェ・プロイアー社長は、IDS 2013 の最後でこう述べています。「IDS は、歯科技工士や歯科医が一堂に会する機会であると証明されました。最先端のこの見本市では、双方がデンタル分野の新しい開発や製品の改良を広範囲に理解し、共に評価することができました。VDZI の立場から一層明らかなのは、それぞれ固有の専門性を有する歯科技工士と歯科医が、今以上に連携して医療を提供していく必要があることです。この協力体制については、VDZI とドイツ口腔インプラント学会 (DGOI) が、同学会の年次会議 (本年度は 9 月に開催) プログラムを発表した際に、明確な提案を行いました。」

IDS ケルン国際デンタルショーは、2 年に 1 度ケルンで開催されます。IDS は、ドイツ歯科工業会 (VDDI) の事業会社である歯科産業振興協会 (GFDI) が主催し、ケルンメッセに運営が委託されています。

### IDS 2013 に関するデータ：

IDS 2013 では、56 カ国から総勢 2,058 社 (2011 年：58 カ国、1,954 社) が出展し、総展示面積は 15 万㎡ (2011 年：14 万 5,000 ㎡) でした。出展企業の内訳は、ドイツからが 643 社で、その内 12 社が新規企業 (2011 年：出展企業 654 社、内新規 17 社) で、海外からは 1,347 社で、そのうち 56 社が新規企業 (2011 年：出展企業 1,250 社、内新規 33 社) でした。来場者内訳は、海外からが 68% (2011 年：66%) でした。見本市最終日の概算を含まず、149 カ国から約 12 万 5,000 人 (2011 年：149 カ国、来場者 117,697 人) が IDS に来場し、外国人来場者の割合は 48% (2011 年：42%) でした。\*

\*本見本市の来場者、出展企業および展示面積に関する数字は、見本市自主統計協会 (FKM) の指針に基づき算出され、認定を受けています。

次回、第36回国際デンタルショーは2015年3月10日～14日まで開催されます。

デジタルプレスサービス：

本ファイナル・レポート、その他プレスリリース、出展企業のプレスリリース一部、新製品データベース、写真素材付きの画像データベースは、[www.ids-cologne.de](http://www.ids-cologne.de)の「Press」よりご覧いただけます。

お問い合わせ

ケルンメッセ株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-13-6 恵比寿 IS ビル 5F

TEL：03-5793-7770 FAX：03-5793-7771 Email：kmjpn@koelnmesse.jp

URL：www.koelnmesse.jp